

(9) 大気汚染（粉じん等）

【参考資料 I -143 参照】

評価項目	視点	今年度の調査結果概要	評価概要
工事実施前と実施中の変化状況	工事の影響把握 ・参考基準（「面整備事業環境影響評価マニュアル」（平成 11 年 建設省都市局）の $10\text{t}/\text{km}^2/\text{月}$ ）の達成状況 ・工事実施前と実施中の比較	・今年度の工事実施中の降下ばいじん量は、 $2.10 \sim 7.09\text{t}/\text{km}^2/\text{月}$ の範囲内にあった。	・今年度の最大値である $7.09\text{t}/\text{km}^2/\text{月}$ であっても、 <u>参考となる基準値 $10\text{t}/\text{km}^2/\text{月}$を下回る。</u> ・工事実施前後の比較で見ると全ての月で工事後が高くなっているが、参考基準値以下に抑えられている。

St. 1 工事用
進入路の入口

